

《第16節》

【節】英語版テキスト p.26 下段。

tamabravīt prīyamāno mahātmā varam tavehādyā dadāmi bhūyaḥ ;
タマブラヴィート プリーヤマーノ マハートマー ヴアラム
タヴェーハーッディヤ ダダーミ ブーヤハ ;
tavaiva nāmnā bhavitā'yamagniḥ sṛṅkām cemāmanekarūpām grhāṇa.
タヴァイヴァ ナームナー バヴィターヤマグニヒ スリンカーム
チェーママーネーカルーパーム グリハーナ

【単語】英語版テキスト p.26 下段。

- ・タム (tam : 彼に) [ナチケーターに]
- ・アッブラヴィート (abravīt : 言った)
- ・プリーヤマーナハ (prīyamānaḥ : 喜んで)
- ・マハーアートマー (mahā-ātmā : 偉大な魂 (アートマン) は) [ヤマのこと]
- ・ヴァラム (varam : 恵み、恩恵、願い)
- ・タヴァ (tava : あなたに)
- ・イハ (iha : この)
- ・アッディヤ (adya : 今)
- ・ダダーミ (dadāmi : 私はあげます)
- ・ブーヤハ (bhūyaḥ : もう一度、もう一つ)

- ・タヴァ エーヴァ ナームナー (tava eva nāmnā : あなたの名前で)
- ・バヴィター (bhavitā : ~となる) [知られるようになる]
- ・アヤム (ayam : この)
- ・アグニヒ (agniḥ : 火)
- ・スリンカーム (sṛṅkām : 首飾り)
- ・チャ (ca : ~もまた)
- ・イマーム (imām : この)
- ・アネーカ ルーパーム (aneka-rūpām : いろいろな形の) [素晴らしい]
- ・グリハーナ (grhāṇa : もらう、受け取る)

【訳】英語版テキスト p.27 中段。

その偉大なアートマン、ヤマはたいそう喜びナチケーターに言った、「あなたにあげたいさらなる恵みがある。[その恵みとは] この火の儀式はあなたの名前で呼ばれることになる。また、この素晴らしい首飾りも受け取るように」。

【訳】協会書籍『ウパニシャッド 改訂版』 p.47、9行目。

そして死の神は、喜んで再び話した。「私は汝にもう一つ余分に恩恵を与えよう。これからは汝の名にちなんで、この供儀はナチケータース供儀と呼ばれるだろう。」

《第17節》

【節】英語版テキスト p.28 上段。

triṅāciketastribhīretya sandhim trikarmakṛt tarati janmamṛtyū;

トゥリナーチケータストウリビレーティヤ サンディム トウリカルマクリット
タラティ ジャンマムリッティユー；

brahmajajñam devamīḍyam viditvā nicāyyemām śāntimatyantameti.

ブラフマジャッギヤム デーヴァミーッディヤム ヴィディットヴァー
ニチャーイエーマーム シャーンティマッティヤンタメーティ

【単語】英語版テキスト p.28 中段。

- ・トゥリ ナーチケータハ (tri-nāciketah: ナチケーター儀式を三度おこなう)
- ・トゥリビヒ (tribhiḥ: 三人から) [三人とは、母、父、師]
- ・エーッティヤ (etya: それをもらって)
- ・サンディム (sandhim: 近くで)
- ・トゥリビヒ サンディム エーッティヤ (tribhiḥ sandhim etya: 母、父、そして師からヴェーダを学び; 善き人々の元で学び育てられ)
- ・トゥリ カルマ クリット (tri-karma-kṛt: 三つのことをおこなう)
[三つとは、儀式をおこなうこと、寄付をすること、ヴェーダを勉強すること]
- ・タラティ (tarati: 超越する)
- ・ジャンマ ムリッティユー (janma-mṛtyū: 誕生と死)

- ・ブラフマ ジャ ユギヤム (brahma-ja-jñam: ブラフマンから生まれた全知、すなわちヴィラート)
- ・デーヴァム (devam: 知識の源であるもの)
- ・イーッディヤム (īḍyam: 崇拝すべき)
- ・ヴィディットヴァー (viditvā: 知られている) [聖典によって知られている]
- ・ニチャーヤヤ (nicāyya: ~と一つになる)
- ・イマーム (imām: これ) [すなわち、直接経験]
- ・シャーンティム (śāntim: 平安、幸福)
- ・アティヤンタム (atyantam: 無限)
- ・エーティ (eti: 得る、達成する)

【訳】英語版テキスト p.29 上段。

母、父、師の三人からヴェーダを学び適切に育てられ、ナチケーター儀式と称された供犠を三度おこない、さらに三つのこと [さまざまな儀式を行う、寄付をする、ヴェーダを学ぶ] をおこなう人はその結果生死を超越することができる。

【訳】協会書籍『ウパニシャッド 改訂版』 (この節は省略)

《第18節》

【節】英語版テキスト p.30 中段。

trināciketastrayametadviditvā ya evam vidvāmścinute nāciketam;
トゥリナーチケータストラヤメータット ヴィディットヴァー ヤ エーヴァ
ム ヴイドヴァーム シュチヌテー ナーチケータム ;
sa mṛtyupāsān purataḥ praṇodya śokātigo modate svargaloke.
サ ムリッティユパーシャーン プラタハ プラノーディヤ
ショーカーティゴ モーダテー スヴァルガローケー

【単語】英語版テキスト p.30 中段。

- ・ トウリ ナーチケータハ (trināciketah: ナチケーター儀式を三度おこなう)
- ・ トラヤム (trayam: 三つのこと)
[三つとは、儀式に使うレンガの種類、その数、儀式の様式]
- ・ エータット (etat: 前に話した)
- ・ ヴィディットヴァー (viditvān: 知ること)
- ・ ヤハ (yah: 彼)
- ・ エーヴァム (evam: このような方法で)
- ・ ヴイドヴァーン (vidvā: 知ること、この知識によって)
- ・ チヌテー (cinute: 礼拝する)
- ・ ナーチケータム (nāciketam: その火の儀式) [ナチケーター儀式のこと]

- ・ サハ (sah: その人)
- ・ ムリッティユパーシャーン (mṛtyupāsān: 束縛から)
- ・ プラタハ (purataḥ: 死ぬ前であっても)
- ・ プラノーディヤ (praṇodya: 解放される)
- ・ ショーカ アティ ガハ (śoka-ati-gah: すべての苦しみ悲しみを超越する)
- ・ モーダテー (modate: 楽しむ)
- ・ スヴァルガローケー (svargaloke: 天国で)
[天国で、自分はヴィラートと一つになって楽しむ]

【訳】英語版テキスト p.31 上段。

火の儀式について詳しく知る者、つまり [前に話した] 儀式用の祭壇をつくるためのレンガの種類、数、どのように儀式を進行し礼拝するかを知る者、そしてナチケーター儀式を [つねに自分とヴィラートは一つであると理解しながら] 三度おこなう者は、死ぬ前であっても、束縛から解放され、すべての苦しみ悲しみを超越して天国でヴィラートと一体となり楽しむことができる。

【訳】協会書籍『ウパニシャッド 改訂版』 (この節は省略)

《第19節》

【節】英語版テキスト p.31 下段。

eṣa te'gnirnaciketaḥ svargyo yamavṛṇīthā dvifīyena vareṇa;
エーシャ テーグニルナチケーターハ スヴァルグヨー ヤマヴリニーター
ドヴィティーイエーナ ヴアレーナ ;
etamagnim tavaiva pravakṣyanti janāsa-strīyam varam naciketo vṛṇīṣva.
エータマグニム タヴァイヴァ プラヴァクシュヤンティ
ジャーナーサ ストゥリティーヤム ヴアラム ナチケートー ヴリニーシュヴァ

【単語】英語版テキスト p.31 下段。

- ・エーシャハ スヴァルガハ アグニヒ (eṣaḥ svargyaḥ agniḥ :
[たった今、あなたに与えた] 天国へと導くこの儀式)
- ・テー (te : あなたに)
- ・ナチケートーハ (nachiketaḥ : おお、ナチケートーよ)
- ・ヤム (yam : それ) [この儀式にまつわる願い]
- ・アヴリニーターハ (avṛṇīthāḥ : あなたは～が欲しいと頼んだ)
- ・ドヴィティーイエーナ ヴアレーナ (dvifīyena vareṇa :
あなたの2番目の願いとして)

- ・エータム マグニム (etam agnim : その火) [その火の儀式を]
- ・タヴァ エーヴァ (tava eva : あなたの名前で)
- ・プラヴァクシュヤンティ (pravakṣyanti : ~と呼ぶ)
- ・ジャーナーサハ (janāsaḥ : 人びとは)
- ・トゥリティーヤム ヴアラム (trīyam varam : 三番目の願い)
- ・ナチケートーハ (nachiketaḥ : おお、ナチケートーよ)
- ・ヴリニーシュヴァ (vṛṇīṣva : 求めよ)

【訳】英語版テキスト p. 32 上段。

[ヤマは言った]「おお、ナチケートー。あなたは二番目の願いとして、天国へと導く火の儀式についての知識を教えてくださいと私に頼んだ。それを今教えて私は願いを叶えた。人々はその火の儀式を『ナチケートーアグニム』と呼ぶだろう。さて、では三番目の願いを求めよ」

【訳】協会書籍『ウパニシャッド 改訂版』 p.47、11 行目。

さあ、三番目の恩恵を選ぶように」

《第20節》

【節】英語版テキスト p.32 下段。

yeyam prete vicikitsā manuṣye-'sfityeke nāyamasfīti caike;
イエーヤム プレーテー ヴィチキッサー マヌシュエー -
ステイーティエーケー ナーヤマスティーティ チャイケー ;
etadvidyāmanuśiṣṭastvayā'ham varāṇāmeṣa varastṛfiyaḥ.
エータット ヴィッディヤーマヌシシュタストヴァヤーハム
ヴァラーナーメーシャ ヴァラストウリティーヤハ

【単語】英語版テキスト p.32 下段。

- ・ヤー イヤム ヴィチキッサー (yā iyam vicikitsā : これは共通の議論です)
- ・プレーテー マヌシュエー (prete manuṣye : 人が死ぬときには)
- ・アステイ イティ (asti iti : 残る)
[死んだ人に関する、魂や、残存する何かが続く]
- ・エーケー (eke : ほかの) [ほかの人は ~と言う]
- ・アヤム (ayam : これ)
- ・ナ アステイ イティ (na asti iti : 残らない、続かない) [na は否定を表す]
- ・チャ エーケー (ca eke : また、ほかの人は ~と言う)

- ・アハム エータット ヴィッディヤーム (aham etat vidyām :
私はこれを知りたい)
- ・アヌシシュタハ (anuśiṣṭaḥ : 教えられる * 受け身)
- ・トヴァヤー (tvayā : あなたから)
- ・ヴァラーナム (varāṇām : 恵みのうちの)
- ・エーシャハ ヴァラハ トリティーヤハ
(eṣaḥ tṛfiyaḥ varaḥ : これは三つ目の願いです)

【訳】英語版テキスト p.33 中段。

[ナチケーターは言った]「人が死ぬとき、いつも起こる共通の議論があります。それは、人には死後にも続くなにか [たとえば魂など] があるのか、というものです。ある人々は続くものがあるといい、ほかの人々はないと言います。私はその答えをあなたから拝聴したい。これが三つ目の願いです」

【訳】協会書籍『ウパニシャッド 改訂版』 p.47、12 行目。

そこでナチケーターは心中に思いめぐらしてから言った。

「人が死ぬと、こういう疑問が起こります。ある人は、彼は存在する、と言い、またある人は、彼は存在しない、と言います。あなたの教えによって、私は真実を知りたいと思います。これが私の三つ目の願いです」